

[参考和訳(要旨)]

UBS の 2020 年第 4 四半期決算資料は [ubs.com/investors](https://ubs.com/investors) でご覧いただけます。  
決算説明会の音声ウェブキャストは 2021 年 1 月 26 日(中央ヨーロッパ標準時)9:00 に開始されます。

# 2020 年通期の純利益は 66 億米ドル、 普通株 Tier 1 自己資本利益率は 17.6%

## グループの業績ハイライト

- 困難な一年であったにもかかわらず、お客様は引き続き、UBS に信頼を寄せてくださいました。お客様は安定を求めており、当社グループは、アドバイスとソリューションの提供によりお客様が不確実性を乗り越えることができるよう支援しました。当社グループの強固で回復力に富むビジネスモデルにより、新型コロナウイルス禍も、お客様、従業員、社会の利益のために、責任を持って経営資源を展開し続けることができました。全世界の顧客への融資や信用枠の設定<sup>1</sup>は、前年比で 650 億米ドル以上増加しました。これには、スイス政府支援プログラムによる国内中小企業への 30 億スイス・フランの融資、米国の給与保護プログラムによる 6 億 5,600 万米ドルの融資が含まれています。
- **2020 年第 4 四半期の業績:** 税引前利益は 20 億 5,700 万米ドル(前年同期比 122%増)で、これには純貸倒損失費用 6,600 万米ドルが含まれています。収益(貸倒損失費用を除く)が 16%増加し、営業総費用が 1%減少したため、費用/収入比率は 74.1%と前年同期比 12.7 ポイント改善しました。株主帰属純利益は 17 億 800 万米ドル(前年同期比 137%増)、希薄化後一株当たり利益は 0.46 米ドル、普通株 Tier 1 自己資本利益率<sup>2</sup>は 17.5%でした。
- **2020 年通期の業績:** 税引前利益は 82 億 2,600 万米ドル(前年比 47%増)で、これには純貸倒損失費用 6 億 9,400 万米ドルが含まれています。収益(貸倒損失費用を除く)が 14%増加し、営業総費用が 4%増加したため、費用/収入比率は 73.0%と前年比で 7.4 ポイント改善しました。株主帰属純利益は 66 億 2,900 万米ドル(前年比 54%増)、希薄化後一株当たり利益は 1.79 米ドル、普通株 Tier 1 自己資本利益率<sup>2</sup>は 17.6%でした。
- **2020 年はすべての財務目標を達成または超過:** 普通株 Tier 1 自己資本利益率<sup>2</sup>は 17.6%(目標は 12~15%)、有形自己資本利益率は 12.9%となり、費用/収入比率は 2006 年以来最も低くなりました(目標 75~78%に対して 73.0%)。分散された事業モデル、多様な地域での展開により、すべての地域と事業部門が 10 億米ドルを超える利益を計上しました。
- **強固な資本基盤が、成長、将来の配当、自社株式買い戻しの再開を支える:** 普通株 Tier 1 自己資本比率は 13.8%(目標基準は~13%)、普通株 Tier 1 自己資本レバレッジ比率は 3.85%(目標基準は~3.7%)でした。2020 年期の普通配当は、一株当たり 0.37 米ドルを提案する予定です<sup>3,4</sup>。また、2020 年に 4 億米ドルの自社株式買い戻しを行い、将来実施され得る自社株式買い戻しのために 20 億米ドルの資本を留保しています。UBS は、2021 年第 1 四半期に最大 11 億米ドルの自社株式買い戻しを行う予定です。

## UBS のラルフ・ハマース最高経営責任者(CEO)は次のように述べています。

「2020 年の力強い業績は、当社グループのフランチャイズの本来の強みと社員の貢献を如実に証明しています。お客様にとって、社員にとって、そして地域社会にとっても厳しい一年だったことを考えると、この結果は殊更喜ばしいものです。

私たちは安定性を重視し、連携を維持し、お客様が必要とするアドバイスとソリューションを提供してきました。その結果、お客様はビジネスを託してください、1,000 億米ドルを超える新規純資金を集めることができました。さらに、アセット・マネジメントとグローバル・ウェルス・マネジメントでの投資資産は、現在 4 兆 1,000 億米ドルと記録的な水準に達しています。グループ全体の収益は 12%増、普通株 Tier 1 自己資本利益率は 17.6%と堅調で、すべての成長・収益目標を達成または超えることができました。

しかし、私にとってより重要なのは、すべての事業部門と地域がこの成功にそれぞれ関与していることです。グローバル・ウェルス・マネジメントとアセット・マネジメントは税引前利益で二桁の成長を記録し、インベストメント・バンクは 20%の株主帰属資本利益率を達成しました。地域的には、米州とアジア太平洋地域で税引前利益がそれぞれ 10 億米ドル以上増加しました。当社のスイスのユニバーサル・バンクは、スイス政府と銀行の連携による効果的な支援プログラムに支えられた回復力のある経済の恩恵を受けました。このような広範な事業基盤を持つ強みがあるからこそ、コロナ禍でも、お客様、チーム、そして支援を必要としている人々の側に立つことができたのです。

私たちは、UBS の最良のサービスをお客様に提供し、サステナビリティなどの特定の分野でリーダーシップを発揮するために、全社を挙げて取り組みました。2020 年には、世界の主要金融機関に先駆けてグローバル・ウェルス・マネジメントのお客様の投資にサステナブル投資を愛好する方針を発表し、アセット・マネジメントでは追加的な資産クラスとして気候変動に配慮した戦略を展開しました。

これらすべてを踏まえて言えることは、変化は絶えず起こるということであり、私たちは柔軟性を持って、UBS のあるべき姿を将来に向けてさらに最適化していかなければならないということです。私が UBS に惹かれた理由は、幾つか挙げるだけでも、顧客基盤、強力なブランド、インベストメント・バンクとアセット・マネジメントによって補強された世界をリードするウェルス・マネージャーであることへの明確な自覚、などたくさんありますが、これらの強みを基盤として UBS の潜在能力を最大限に発揮出来るよう、戦略的に優先事項を決定して参ります。

## 2020 年の業績 - ハイライト

### グループ

普通株 Tier1 自己資本利益率	17.6%	目標: 12-15%
有形自己資本利益率	12.9%	
費用/収入比率	73.0%	目標: 75-78%
株主帰属純利益	USD 6.6bn	
希薄化後一株当たり利益	USD 1.79	
普通株 Tier1 自己資本比率	13.8%	目標基準: ~13%
普通株 Tier1 自己資本レバレッジ比率	3.85%	目標基準: >3.7%
一株当たり有形純資産	USD 14.93	

### グローバル・ウェルス・マネジメント

税引前利益	USD 4.1bn	
税引前利益成長率	20.4%	目標: 10-15%
投資資産	USD 3.0trn	

### パーソナル&コーポレート・バンキング

税引前利益	CHF 1.2bn	
株主帰属利益率 (CHF)	14.1%	
パーソナル・バンキングでの新規事業純取引高成長率 (CHF)	6.9%	

### アセット・マネジメント

税引前利益	USD 1.5bn	
投資資産	USD 1.1trn	

### インベストメント・バンク

税引前利益	USD 2.5bn	
株主帰属利益率	19.7%	
グループ全体に占めるリスク加重資産 とレバレッジ比率	33% / 30%	目標基準: 1/3 まで

## 株主還元

---

2019年の第2トランシェ(一株当たり0.365米ドル)の配当金は、2020年11月19日の臨時株主総会での株主承認を経て、2020年11月27日に支払われました。

2020年期について、取締役会は、UBSグループAGの株主に対して一株当たり0.37米ドルの配当を提案する予定です。配当金は、2020年4月8日に予定されている年次株主総会での株主の承認を前提に、2021年4月14日時点で登録されている株主に対して2021年4月15日に支払われます。配当落ち日は2021年4月13日となります。

当社は2020年以降、現金配当と自社株式買い戻しのバランスを調整しており、過年度の株主還元との比較のもと自社株式買い戻しへの比重を高めています。引き続き余剰資本の払い戻しを継続し、全体として以前と同じ水準の株主還元を維持することを目指しています。

当社はCOVID-19に関連して自社株式買い戻しが制限される前の2020年第1四半期に、3億5,000万スイス・フラン(3億6,400万米ドル)の自社株式買い戻しを実施しました。また、2020年第4四半期には、将来の自社株式買い戻しのための資本準備金を15億米ドルから20億米ドルに増加させました。2020年第4四半期の業績発表後まもなく、自社株式買い戻しを再開する予定です。

2021年第1四半期には、進行中の3年間の自社株式買い戻し計画の残り1億スイス・フランを実施する一方で、新たに最大40億スイス・フランの3年間の買戻し計画を開始し、そのうち最大10億米ドルを2021年第1四半期に実施する予定です。

## 見通し

---

2020年第4四半期、投資家心理は改善しました。これは主に、第3四半期に見られた経済の力強い回復と新型コロナワクチンの実用化と普及に対する期待の高まり、および各国の継続的な刺激策や金融緩和により、持続的な景気回復についてより楽観的に見通しが持てたことによるものです。

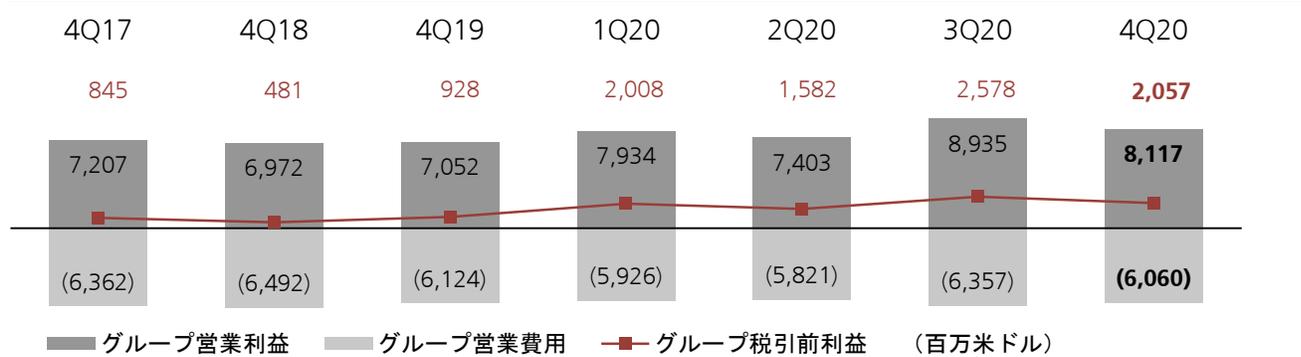
しかし、一部の大国の経済・政治状況や地政学的緊張を含む最近の世界情勢により、その回復の形態とペースについて再び疑問が生じています。新型コロナウイルスの感染者数や入院者数の増加、感染を封じ込めるためのロックダウンや類似の措置は、全体的な回復の道筋や、特定のセクターにおける感染拡大の影響の深刻さや回復までに要する時間に関して懸念を増大させています。

このような不確実な時代の中で特に専門的なガイダンスを必要としているお客様を、当社グループはアドバイスとソリューションを提供することでサポートしていきます。2021年第1四半期の収益は、2020年第4四半期と比較して、顧客活動の増加などの季節的要因の好影響を受けると予想しています。資産価格の上昇は、資産預かりに関連する当社グループの事業の経常的な手数料収入にプラスの影響を与えるはずですが、環境の不確実性が続くことで、資産価格と顧客活動の両方に影響を及ぼす可能性があります。マイナスが常態化してきている低金利環境や、緩和的な金融政策が継続されるとの予想は、市場センチメントを支える一方で、今後も純利息収入にとって逆風となるでしょう。

あらゆる環境に対応したバランスシートと分散されたビジネスモデルにより、当社はお客様と株主の皆様にご持続可能で長期的価値を提供することができるように、いつでも最適な準備を整えています。

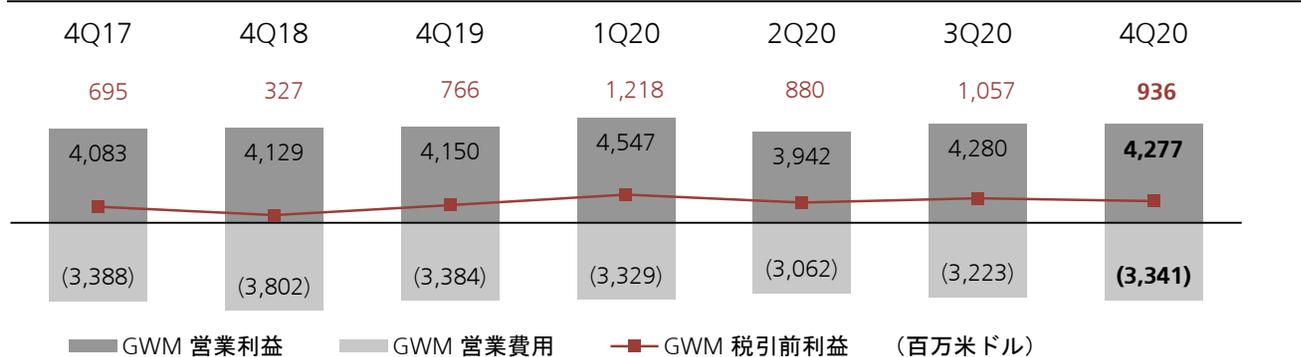
## 2020年第4四半期業績の概要

グループの税引前利益は 20 億 5,700 万米ドル、前年同期比 122%増



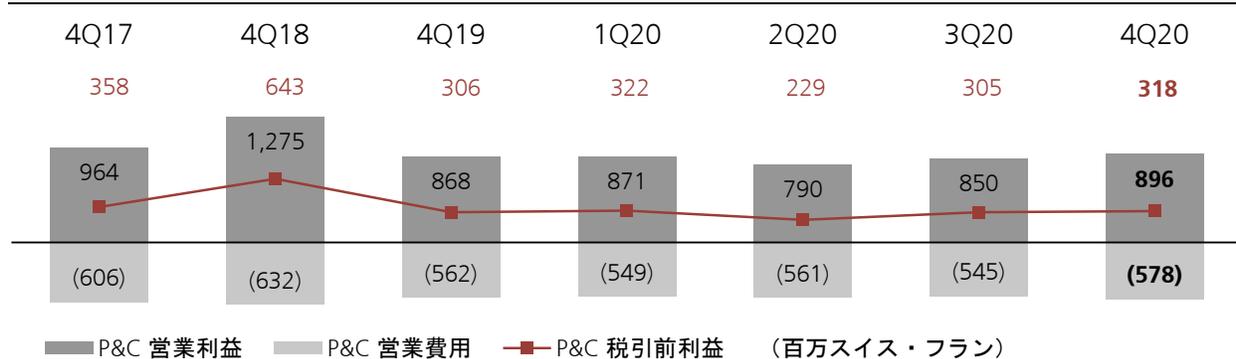
グループの税引前利益は 20 億 5,700 万米ドル(前年同期比 122%増)で、これには純貸倒損失費用 6,600 万米ドルが含まれています。収益(貸倒損失用を除く)が 16%増加し、営業総費用が 1%減少したため、費用/収入比率は 74.1%と前年同期比 12.7 ポイント改善しました。株主帰属純利益は 17 億 800 万米ドル(前年同期比 137%増)、希薄化後一株当たり利益は 0.46 米ドル、普通株 Tier 1 自己資本利益率<sup>2)</sup>は 17.5%でした。

グローバル・ウェルス・マネジメント(GWM)の税引前利益は 9 億 3,600 万米ドル、前年同期比 22%増



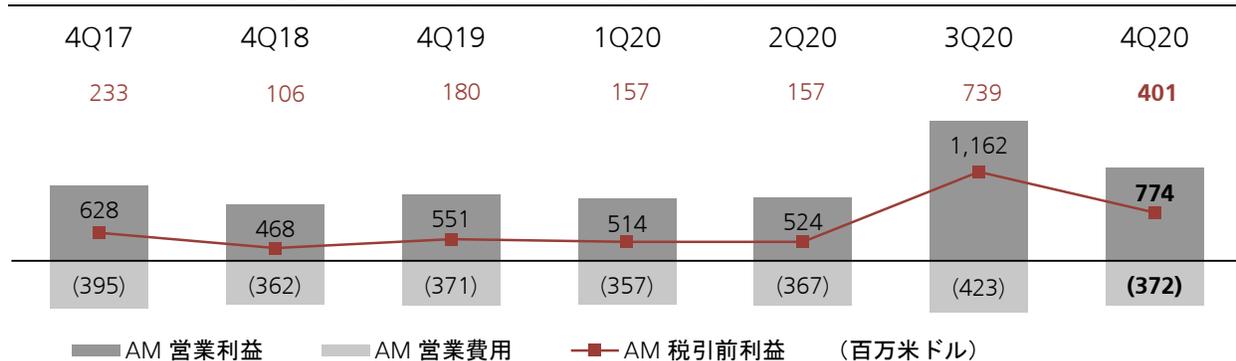
グローバル・ウェルス・マネジメント(GWM)は全ての地域でプラスの税引前利益を達成しました。平均投資資産の増加は利ざやの縮小により一部相殺されたものの、経常的な純手数料収入は 5%増となりました。純金利収入は、貸付による収入の増加が米ドル金利の低下による継続的な預金への圧力を相殺し、2%増加しました。取引ベースの収入は、活発な顧客活動が継続したことによる増加が、2019 年第 4 四半期に P&C が事業の代行にかかる手数料として支払った 7,500 万米ドルと相殺された結果、2%減となりました。純貸倒引当金戻入額は 700 万米ドルでした。収益が 3%増加し、営業費用が 1%減少したため、費用/収入比率は前年同期比で 3.1 ポイント低下し、78.2%に改善しました。貸付は前四半期比 6%増の 2,130 億米ドルとなり、新規純貸付は 80 億米ドルを超えました。投資資産は前四半期比 10%増の 3 兆 160 億米ドルと過去最高を更新しました。新規純資金は全地域での資金流入に支えられ、211 億米ドルとなりました。

**パーソナル&コーポレート・バンキング(P&C)の税引前利益は3億1,800万スイス・フラン、前年同期比4%増**



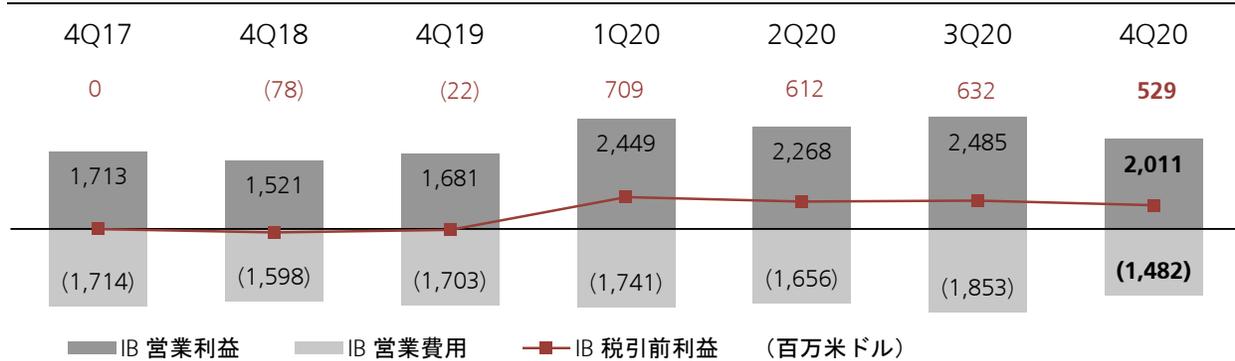
営業利益が前年同期比3%増となった主な要因は取引ベース収入の増加であり、これは主に2019年第4四半期にGWM事業関連による7,300万スイス・フランの手数料を計上したことによるものです。前年のこの手数料を除くと、新型コロナウイルス感染症の流行による顧客の旅行やレジャーへの支出の減少が影響し、クレジットカード手数料および外国為替取引による収益が減少したことが、取引ベース収入減少の主な要因となりました。純利息収入は、現在の低金利環境の影響を受けて預金収益が減少した結果8%減少しました。経常的な純手数料収入は、8%増となりました。純貸倒引当金戻入額は2,000万スイス・フランでした。収益が2%増、営業費用が3%増となった結果、費用/収入比率は前年同期から0.7ポイント上昇し、66.0%となりました。パーソナル・バンキングの新規純取引量の伸びは4.8%でした。

**アセットマネジメント(AM)の税引前利益は4億100万ドル、前年同期比123%増**



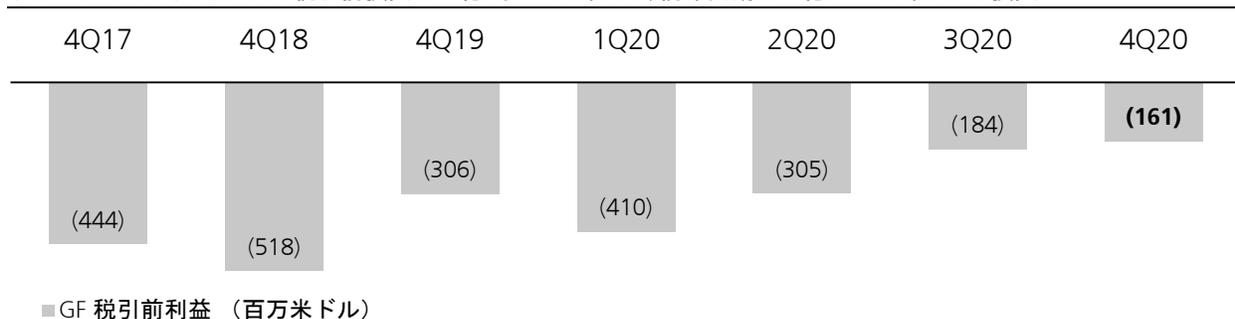
成功報酬が167%増加したことで営業利益は前年同期比40%増となり、一方で純運用手数料は14%増加しました。成功報酬の増加の主な要因は、ヘッジファンド事業における発展的な市場環境での好調な運用成績と、一部の運用商品の年次の運用報酬を認識したことによるものです。収益が40%増、営業費用は横ばい(100万米ドル増)となったことで、費用/収入比率は48.1%と前年同期比で19.2ポイント改善しました。投資資産は前四半期比11%増の1兆920億米ドルとなり、初めて1兆米ドルの舞台を突破しました。新規純資金は222億米ドル(マネーマーケットを除くと380億米ドル)でした。

**インベストメント・バンク(IB)の税引前利益は 5 億 2900 万米ドル、前年同期は 2200 万米ドルの税引前損失**



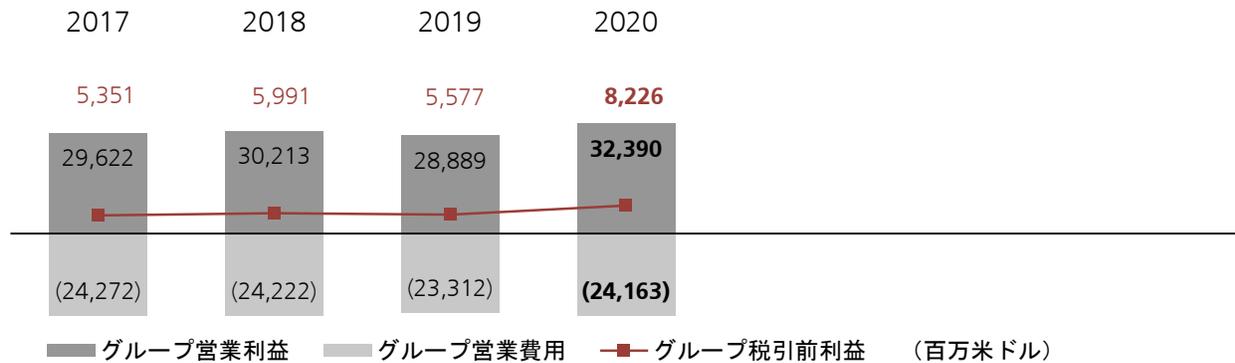
ほぼ全ての事業が前年同期比で二桁の増収を達成しました。グローバルマーケットの収益は、主に株式デリバティブ、現物株式、クレジット商品ラインを中心とした顧客活動の水準向上に牽引され、21%増の 2 億 4,800 万米ドルとなりました。グローバルバンキングの収益は、株式資本市場業務とアドバイザリー業務が大幅に増収となったことにより、33%増の 1 億 6,700 万米ドルとなりました。貸倒損失費用は 9,100 万米ドルでした。収入が 25%増加し、営業費用が 13%減少したため、費用/収入比率は 70.5%と、2019 年第 4 四半期の 100%超から改善しました。前年同期の費用には 1 億 1,000 万米ドルの事業再編費用と 1 億 1,000 万米ドルののれんの償却費用が含まれており、これを除けば営業費用は前年同期比横ばい(100 万米ドル減)となります。株主帰属資本利益率(年率換算)は 16.8%でした。

**グループ・ファンクションズの税引前損失は 1 億 6,100 万米ドル、前年同期は 3 億 600 万米ドルの損失**



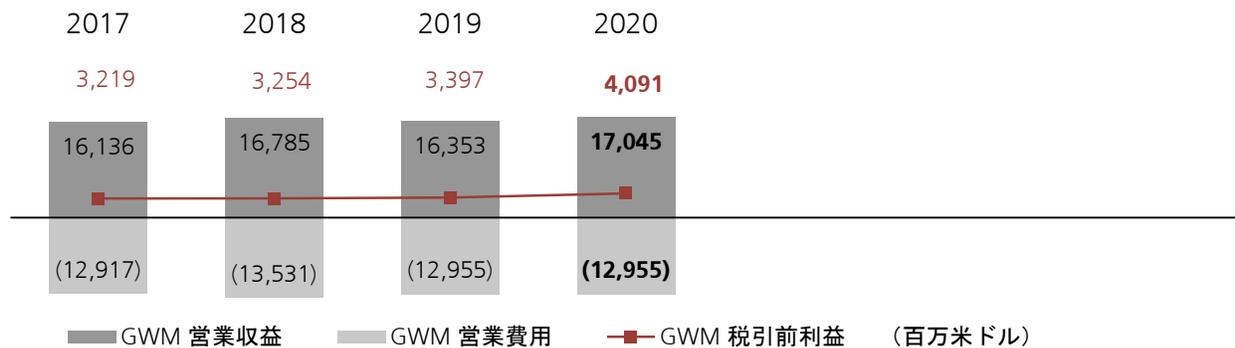
## 2020 年通年の業績の概要

### グループの税引前利益は 82 億 2,600 万米ドル、前年比 47%増



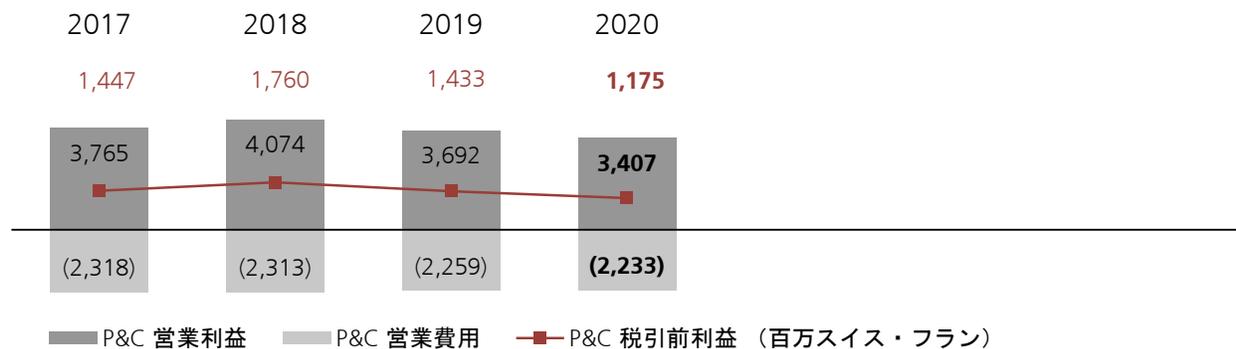
グループの税引前利益は、82 億 2,600 万米ドル(前年比 47%増)となりました。これには、6 億 9,400 万米ドルの純貸倒損失費用が含まれています。収益(貸倒引当金繰入前)が 14%増加し、営業総費用が 4%減少したため、費用/収入比率は 73.0%と前年比で 7.4 ポイント改善しました。株主帰属純利益は 66 億 2,900 万米ドル(前年比 54%増)、希薄化後 1 株当たり利益は 1.79 米ドルでした。普通株 Tier 1 自己資本利益率<sup>2</sup>は 17.6%でした。

### グローバル・ウェルス・マネジメント(GWM)の税引前利益は 40 億 9,100 万米ドル、前年比 20%増



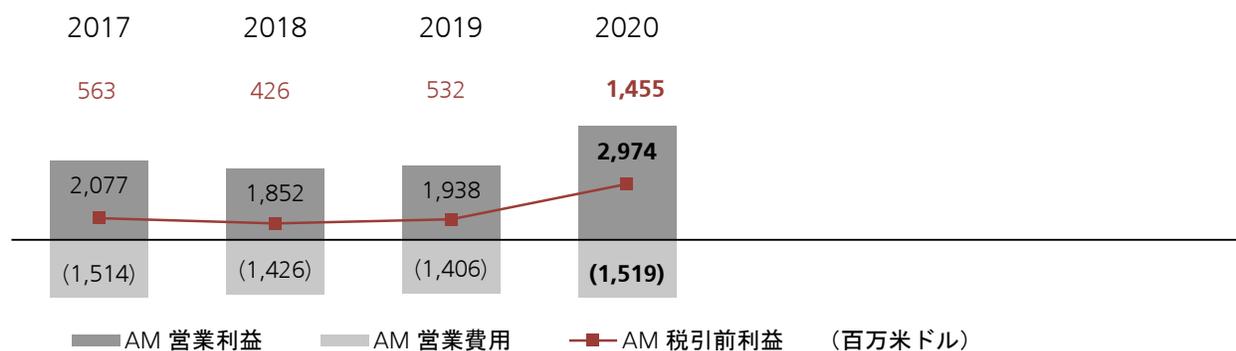
グローバル・ウェルス・マネジメントは、すべての地域で税引前利益の伸びを達成しました。営業利益は、年間を通じて高水準で推移した顧客取引と、市場のボラティリティ上昇による取引ベース収入の 17%の改善により、4%増となりました。貸付による収益の増加が米ドル金利の低下による圧力を相殺したため、純利息収入は 2%増加しました。経常的な純手数料収入は 1%増加しましたが、運用資産が利益率の低いファンドやアドバイザー運用サービスにシフトしたことにより、平均投資資産の増加による影響は相殺されました。純貸倒損失費用は 8,800 万米ドルとなりました。収益が 5%増加し、営業費用が横ばいとなったため、費用/収入比率は前年比 3.5 ポイント低下し、75.6%に改善しました。貸付は前年比 19%増の 2,130 億米ドルとなりました。新規純貸付は 260 億米ドル増で、全地域で増加しました。投資資産は前年比 14%増の 3 兆 160 億米ドルとなり、過去最高を更新しました。新規純資金は、主にアジア太平洋地域と欧州・中東・アフリカ地域からの流入により 433 億米ドルとなりました。

**パーソナル&コーポレート・バンキング(P&C)の税引前利益は 11 億 7,500 万スイス・フラン、前年比 18%減**



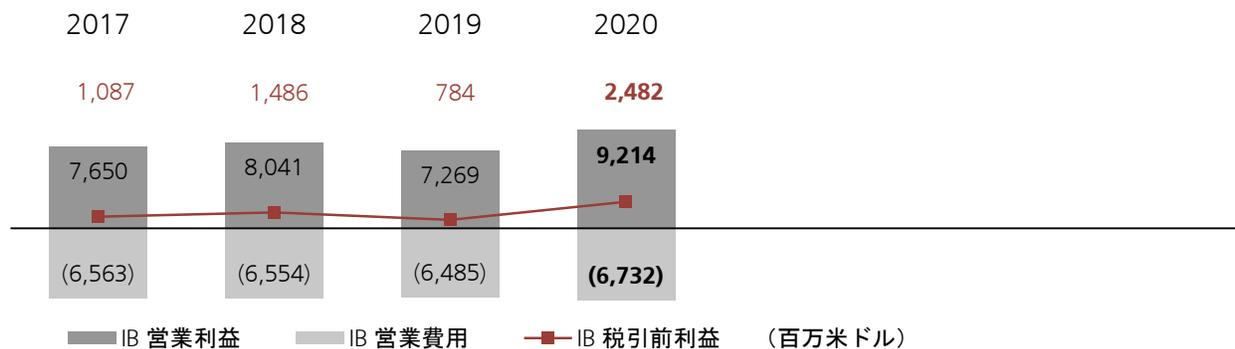
税引前利益が減少した主な要因は、2 億 4,300 万スイス・フランの貸倒損失費用でした。ステージ 3 の貸倒損失費用は 1 億 2,000 万スイス・フランで、これには商品取引金融のカウンターパーティーの不正行為に関連した 5,400 万スイス・フランの費用が含まれています。低金利/マイナス金利の継続による逆風が続いており、純利息収入は前年比で 3%減少しました。新型コロナウイルス感染症の流行による顧客の旅行やレジャーへの支出の減少が影響し、クレジットカード手数料および外国為替取引による収益が減少したことが、取引ベース収入減少の主な要因となりました。経常的な純手数料収入は、主に顧客資産の増加に伴うカस्टディ業務と投資一任運用サービスの収益の増加を反映して、7%増加しました。収入が 2%減少し、営業費用が 1%減少したため、費用/収入比率は 61.2%と前年比で 0.3 ポイント上昇しました。パーソナル・バンキングの新規純取引量の伸びは 6.9%増となりました。

**アセット・マネジメント(AM)の税引前利益は 14 億 5,500 万米ドル、前年比 174%増**



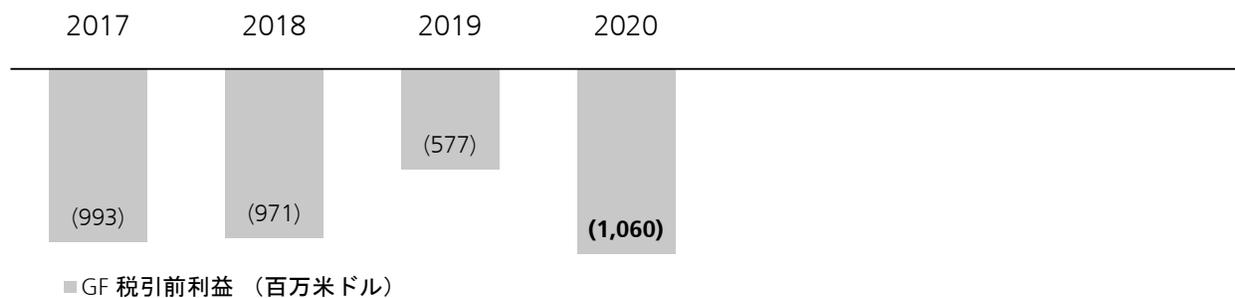
アセット・マネジメントの税引前利益は、2020 年第 3 四半期の Fondcenter の発行済株式の過半数売却による 5 億 7,100 万米ドルの増益効果を除くと、税引前利益は 66%増の 8 億 8,400 万米ドルでした。同じ前提で、運用報酬が 3 億米ドル近く増加したことで営業利益は 24%増加し、また純運用手数料は 10%増加しました。Fondcenter 売却分を除いた場合の費用/収入比率は、収入の伸びの 24%が営業費用の 8%の増加を上回り、63.2%と前年比で 9.4 ポイントの改善となりました。投資資産は前年比 21%増の 1 兆 920 億米ドルとなり、初めて 1 兆米ドルの大台を突破しました。新規純資金は 801 億米ドル(マネー・マーケットを除くと 875 億米ドル)でした。

**インベストメント・バンク (IB)の税引前利益は 24 億 8,200 万米ドル、前年比 217%増**



ほとんどの事業が前年比で二桁の増収を達成しました。グローバルマーケット部門の収益は、特に外国為替、金利、株式デリバティブ、現物株式、クレジット商品の各ラインで、新型コロナウイルス感染拡大の金融市場への影響とそれに伴う顧客取引を反映した市況の結果、顧客の活動水準が高まったことにより、33%増の 17 億 7,900 万米ドルとなりました。グローバルバンキング部門は、資本市場業務の収益増を反映する一方で、アドバイザー業務の収益減によって利益が一部相殺され、23%増の 4 億 4,100 万米ドルとなりました。貸倒損失費用は 3 億 500 万米ドルでした。収入が 30%増加し、営業費用の 4%増を上回ったため、費用/収入比率は 70.7%となり、前年比で 18.1 ポイント改善しました。年率換算した株主帰属資本利益率は 19.7%でした。

**グループ・ファンクションズの税引前損失は 10 億 6,000 万米ドル、2019 年は 5 億 7,700 万米ドルの損失**



## コロナ禍の対応

新型コロナウイルス感染症拡大は、2020年にUBSとその従業員に前例のない状況を引き起こしました。そのため、お客様へのサービス提供など事業継続性を維持しつつ、従業員とその家族の安全を守ることに注力することが必要となりました。

コロナ禍に対応して、各国政府は、人の集まる場所の制限、可能な限りの在宅勤務の義務づけ、必要不可欠ではない小売店や事業の活動の停止または制限など、移動を厳しく制限する措置を講じました。これらの措置は、世界の経済活動に著しい悪影響を与え、世界のGDPは第二次世界大戦以来最も深刻な落ち込みを見せましたが、その後、元通りではないものの経済活動は回復を示しました。

### 政府の経済支援策

政府と中央銀行は、コロナ禍にあつて企業と従業員の支払い能力の維持を目的とした大規模な財政・金融支援を提供しており、金融サービス企業は感染拡大の第一段階では流動性への例外的なアクセスを提供されました。加えて、経済を支えるための資本と流動性を担う銀行の柔軟性を高めることを目的として、多くの規制・監督措置が一時的に導入されました。

### お客様へのサポートと、当社が事業を展開している経済へのサポート

2020年を通じて、当社グループはお客様と実体経済を支援するために、あらゆる事業において積極的な融資活動を行いました。感染拡大が激化し、市場の流動性が制限される中、インベストメント・バンクとパーソナル&コーポレート・バンキングでは、法人顧客への信用供与が著しく減少しました。

スイス連邦参事会が2020年3月に創設した中小企業(SME)を融資で支援するプログラムは、2020年7月31日に終了しました。同日時点でUBSは、スイス政府が100%保証する50万スイス・フランまでの融資については27億スイス・フラン、政府保証85%の50万スイス・フランから2,000万スイス・フランまでの融資については6億スイス・フランを確約していました。このプログラムに基づく融資コミットメントによる貸付総額は、2020年12月31日時点で18億スイス・フランとなっています。このプログラムから利益が得られた場合はCOVID-19救済活動に寄付する予定です。ただし、2020年にはそのような利益はありませんでした。

米国では、小規模企業向けのCARES法(コロナウイルス支援・救済・経済安全保障法)に基づいて創設された融資プログラムを支援しています。給与保護プログラム(Paycheck Protection Program)に基づき、パートナーと協力して20億米ドルの枠を設け、2020年12月31日現在、6億5,600万米ドルの融資を行っています。このプログラムに関連して得られた利益約200万米ドルはCOVID-19救済活動に寄付しました。

これまでのテクノロジーへの投資により、当社のビジネス部門、サポート部門内部および部門間での連携は維持されています。既存のツールと新たに導入されたツールを活用することで、お客様とデジタルで対話する新しいビジネス方法が生まれました。

すべての事業部門において、資産運用に必要なアドバイスをお客様に提供するとともに、投資ソリューションやグローバルな知見によりお客様をサポートし続け、市場の大きな変動や不透明な経済見通しを乗り切るためのお手伝いをしてまいりました。UBSの動的なリスク管理手法により、当社グループの事業もお客様とともに、変動の激しい市場環境をうまく乗り切ることができました。

### コミュニティへの支援

現在の状況が地域社会にもたらしている圧迫と苦難への対応として、事業を展開している地域社会を支援するために、COVID-19対応関連の様々な支援プロジェクトに3,000万米ドルを拠出しました。この中には、お客様や従業員から集められた1,500万米ドル相当に寄付金に対する、UBS オプティマス財団のCOVID-19対応基金によるマッチング拠出が含まれています。UBS オプティマス財団のCOVID-19対応基金は、検査や緊急治療の能力向上を目的とする衛生機関など、様々な団体を支援しています。

### 従業員へのサポート

コロナ禍における当社グループの従業員の対応は目覚ましいものがあります。従業員たちは、この容赦のない一年間、常に回復力を示し続け、献身的に業務に取り組み、そしてお客様第一の姿勢を貫いてきました。社内外のスタッフの95%以上がリモート勤務できており、第1四半期以降、グループ従業員の多くが在宅勤務を行っています。当社は、国や地域ごとの動向や政府の要請事項を継続的にモニターしており、従業員とお客様の健康を最優先としながら、従業員のオフィスへの復帰計画を調整しています。

職場や学校の閉鎖、活動の制限、さまざまな程度のロックダウンによって、従業員にさらなるプレッシャーがかかっていることに対応し、2020年を通して、従業員の適応を支援するためのさまざまな施策を導入しました。例えば、子どもの世話をすることができるように柔軟性を高めたり、従業員の身体的、精神的、経済的、社会的な安定を支援するためのさまざまなツールやリソースを導入したりしました。

グループ執行役員会は、この困難な一年における貢献に対する感謝の印として、また、コロナ禍が不測の出費をもたらした可能性があることを認識して、非シニアランクの従業員に対して、一週間分の給与に相当する一時金を支給しました。

2020年第3四半期には、不確実性の高いこの時期に職の柔軟性を高めるために、有資格従業員に対する繰延賞与の放棄条件にかかる規定を改定しました。グループ執行役員会に付与されている未払いの繰延賞与や、長期インセンティブ・プランの下で付与されている特典、米国のファイナンシャル・アドバイザーに付与されている特典は、この改定の影響を受けません。

### 事業の回復力

2020年3月下旬以降、従業員の大部分がオフィス以外の場所で働くようになったことで、当社グループは、監督/監視にかかる管理や、不正行為やデータセキュリティリスクの増大への対応など、新たな課題や業務リスクに直面しています。業務にすでに組み込まれている回復力と、事業継続体制および業務リスク対応手続の有効性は、現在のコロナ禍とそれに関連する状況に対処する上で非常に重要な役割を果たし、そのおかげで深刻な悪影響を受けることなくステークホルダーの皆様サービスを提供し続けることができました。

インフラへの先行投資と、すでに確立されている事業継続体制フレームワークを実行した結果、当社グループは、2020年3月に記録的な取引量を処理し、さらに、ボラティリティの急上昇や一部の市場での限られた流動性にも対応し、お客様に重大な支障をきたすことなくサービスを提供することができました。

### コロナ禍が当社グループの財務および資本状況に与える影響

コロナ禍による不確実性にもかかわらず、2020年にCOVID-19関連の危機が当社グループの財務および資本状況に与えた負の影響は限定的でした。

2020年はIFRS第9号によって貸倒損失費用が増加しましたが、不利な経済情勢、市場のバリュエーションの急落、ボラティリティの上昇に直面しても、強固な資本と流動性のポジションを維持しています。

2020年第4四半期の貸倒損失費用は、それ以前の2020年のどの四半期に見られた水準をも下回っていました。

全体的には、貸倒損失費用は、少なくともCOVID-19の封じ込め措置が継続する間は、2020年前半より低い水準であるものの、増加が続くと予想されています。当社グループのポートフォリオは信用力が高いため、全体的な強さと安定性を維持し、お客様をサポートし続けることができると確信を持っています。

## 持続可能な業績に対するコミットメント

---

UBS は顧客、従業員、投資家、社会のため、長期的な好価値を創造することにコミットしています。UBS が 2020 年を通じて行った ESG 基準に基づくパフォーマンス改善へのコミットに対して受けてきた評価や、顧客に対してサステナブル分野の金融商品やサービスを提供してきた努力がそれを物語っています。

### 持続可能性において認められたリーダー

UBS は、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ指数 (DJSI) の Diversified Financial Services と Capital Markets Industry の部門で 6 年連続で世界第 1 位に選ばれ、リーダーの地位をさらに確かなものにしました。DJSI は企業のサステナビリティにおいて最も広く認知されているレーティングであり、UBS への高い評価は、20 年以上にわたりこの分野における発展の最前線に立ち続けてきた UBS の継続的な取り組みの現れです。UBS は、サステナブルファイナンス、リスク/危機管理、業務執行における環境効率、気候戦略、人材の誘致と維持、企業市民活動と慈善活動、人権を含む幅広い基準のランキングで上位に位置付けられています。

さらに UBS は、世界的な環境非営利団体である CDP から、企業の持続可能性におけるリーダーシップについて高く評価されています。UBS は、環境関連における透明性と排出量削減、気候リスクの軽減、低炭素経済の発展に向けた行動が評価された 5,800 社以上の企業の中で、わずか 5% しかない A に評価された企業の一社です。

UBS はまた、2050 年までに温室効果ガスの排出量をゼロにするという目標に沿った投資を支援することにコミットしている国際的な資産運用会社 30 社を集めた「ネット・ゼロ資産運用会社イニシアティブ」の創設メンバーとなりました。

### サステナブルファイナンスへの取り組みの一層の強化

サステナブルファイナンスは、長年にわたって UBS の全社的優先事項です。当社は顧客の、気候変動やその他の様々な 21 世紀的課題への関心の高まりに対応する活動をサポートしています。

例えば、グローバル・ウェルス・マネジメントは、パーソナル&コーポレート・バンキングと手掛ける 100% SI (サステナブル・インベスティング) マルチアセットによる投資一任運用サービスを純額 70 億米ドル超販売し、投資資産は約 3 年前の 10 億米ドル超から 200 億米ドル超になりました。UBS は、グローバルな投資を行う富裕層個人顧客の投資にサステナブル投資を嗜好しており、グローバル金融機関として初めて 2020 年にこの推奨を行いました。アセット・マネジメントでも、持続可能性に注目した資産が同様に非常に力強い成長を遂げており、資産額は 2020 年に 2 倍以上の 970 億米ドルに達しました。UBS は、お客様が資本を動かし、リスクを管理するための選択肢を提供することに尽力しています。

## 同一労働同一賃金慣行の延長認定

UBS は賃金の平等を真摯に受け止めており、同じような役割、業績、経験を持つ従業員が平等かつ公平に報われるよう明確な措置を講じています。UBS は、長年にわたり、賃金の平等を報酬にかかる方針と慣行に取り入れており、定期的に独立した第三者機関に報酬データの分析を依頼してきました。

UBS は、2020 年 4 月にスイスの財団 EQUAL-SALARY によりスイスでの同一賃金慣行の認定を受けた最初の銀行の一社となり、このたび英国、米国、シンガポール、香港でも EQUAL-SALARY の認定を受けました。これは、この重要なテーマに対する UBS の継続的かつグローバルな取り組みを裏付けるものです。認定を受けるために、UBS は、給与に関する詳細な統計分析、人事方針の見直し、従業員、経営陣、人事部との面談を含む多面的な監査を実施しました。

本ニュースリリースの情報は、別途明記される場合を除き、UBS Group AG について連結ベースで表示しています。UBS AG (連結) の財務情報は、UBS Group AG (連結) と大きな相違はありません。また、UBS Group AG (連結) と UBS AG (連結) の比較は、本ニュースリリースの末尾に記載されています。

<sup>1</sup> 顧客への貸付金と前受金(オン・バランス)、および保証とローンの確約(オフ・バランス)は、2020 年第 4 四半期報告書の Risk management and control 項目における「Banking and traded products exposure in our business divisions and Group Functions」表の Banking products に含まれています。

<sup>2</sup> 普通株 Tier 1 自己資本利益率は、年換算した株主帰属純利益を普通株 Tier 1 自己資本の平均で除した値。

<sup>3</sup> SIX (ISIN CH0244767585) で取得した株主への配当金は、スイス・フランで支払われます。その金額は、配当落ち日直前の公表為替レートに基づいて小数点以下 5 桁まで計算されます。DTC (ISIN: CH0244767585; CUSIP: H42097107) で取得した株主への配当金は米ドルで支払われます。

<sup>4</sup> 2021 年 4 月 8 日の株主総会での承認を前提として、配当は、2021 年 4 月 14 日現在の登録株主に対して 2021 年 4 月 15 日に支払われます。配当落ち日は 2021 年 4 月 13 日です。スイスの税法の要請に基づいて、配当金の 50% は留保利益から、残りの半分は資本準備金から支払われます。資本準備金から支払われる配当はスイスの源泉徴収税の対象外、留保利益から支払われる配当金の 35% はスイスの源泉徴収税の対象となります。米国の連邦所得税目的では、この配当は、当期の利益または累積利益から支払うことを予定しています。

**Performance of our business divisions and Group Functions<sup>1</sup>**

<i>USD million</i>	For the quarter ended 31.12.20					Total
	Global Wealth Management	Personal & Corporate Banking	Asset Management	Investment Bank	Group Functions	
Operating income	4,277	992	774	2,011	63	8,117
<i>of which: valuation gain on auction rate securities</i>					134	134
Operating expenses	3,341	640	372	1,482	225	6,060
<i>of which: impairment of internally generated software<sup>2</sup></i>					67	67
<b>Operating profit / (loss) before tax</b>	<b>936</b>	<b>353</b>	<b>401</b>	<b>529</b>	<b>(161)</b>	<b>2,057</b>
	For the quarter ended 31.12.19					
<i>USD million</i>	Global Wealth Management	Personal & Corporate Banking	Asset Management	Investment Bank	Group Functions	Total
Operating income	4,150	881	551	1,681	(211)	7,052
<i>of which: net gains / (losses) from properties held for sale</i>					(29)	(29)
Operating expenses	3,384	571	371	1,703	95	6,124
<i>of which: impairment of goodwill</i>				110		110
<i>of which: net restructuring expenses<sup>3</sup></i>	21	3	7	110	4	146
<b>Operating profit / (loss) before tax</b>	<b>766</b>	<b>310</b>	<b>180</b>	<b>(22)</b>	<b>(306)</b>	<b>928</b>

<sup>1</sup> The components of operating income and operating expenses disclosed in this table are items that are not recurring or necessarily representative of the underlying business performance for the reporting period specified. <sup>2</sup> Relates to impairment of internally generated software resulting from a decision in the fourth quarter of 2020 to not proceed with an internal business transfer from UBS Switzerland AG to UBS AG. <sup>3</sup> Includes restructuring expenses related to legacy cost programs.

**Performance of our business divisions and Group Functions<sup>1</sup>**

USD million	For the year ended 31.12.20					
	Global Wealth Management	Personal & Corporate Banking	Asset Management	Investment Bank	Group Functions	Total
Operating income	17,045	3,651	2,974	9,214	(494)	32,390
<i>of which: net gain from the sale of a majority stake in Fondcenter AG</i>	60		571			631
<i>of which: gain on the sale of intellectual property rights</i>				215		215
<i>of which: net gains from properties sold or held for sale</i>					64	64
<i>of which: valuation gain on auction rate securities</i>					134	134
<i>of which: gain related to investment in associates</i>	6	19				26
<i>of which: gain on the sale of equity investment measured at fair value through profit or loss</i>	4	18				22
Operating expenses	12,955	2,392	1,519	6,732	567	24,163
<i>of which: acceleration of expenses in relation to outstanding deferred compensation awards</i>	46	3	22	229	58	359
<i>of which: expenses associated with terminated real estate leases</i>					72	72
<i>of which: impairment of internally generated software<sup>2</sup></i>					67	67
<i>of which: net restructuring expenses<sup>3</sup></i>	72	5	6	24	0	107
<b>Operating profit / (loss) before tax</b>	<b>4,091</b>	<b>1,259</b>	<b>1,455</b>	<b>2,482</b>	<b>(1,060)</b>	<b>8,226</b>
USD million	For the year ended 31.12.19					
	Global Wealth Management	Personal & Corporate Banking	Asset Management	Investment Bank	Group Functions	Total
Operating income	16,353	3,715	1,938	7,269	(385)	28,889
<i>of which: net foreign currency translations losses<sup>4</sup></i>					(35)	(35)
<i>of which: net losses from properties held for sale</i>					(29)	(29)
Operating expenses	12,955	2,274	1,406	6,485	192	23,312
<i>of which: impairment of goodwill</i>				110		110
<i>of which: net restructuring expenses<sup>3</sup></i>	68	17	33	168	(2)	284
<b>Operating profit / (loss) before tax</b>	<b>3,397</b>	<b>1,441</b>	<b>532</b>	<b>784</b>	<b>(577)</b>	<b>5,577</b>

1 The components of operating income and operating expenses disclosed in this table are items that are not recurring or necessarily representative of the underlying business performance for the reporting period specified. 2 Relates to impairment of internally generated software resulting from a decision in the fourth quarter of 2020 to not proceed with an internal business transfer from UBS Switzerland AG to UBS AG. 3 Reflects expenses for new restructuring initiatives. Prior-year comparative figures also include restructuring expenses related to legacy cost programs. 4 Related to the disposal or closure of foreign operations.

**Our key figures**

<i>USD million, except where indicated</i>	As of or for the quarter ended			As of or for the year ended	
	31.12.20	30.9.20	31.12.19	31.12.20	31.12.19
<b>Group results</b>					
Operating income	8,117	8,935	7,052	32,390	28,889
Operating expenses	6,060	6,357	6,124	24,163	23,312
Operating profit / (loss) before tax	2,057	2,578	928	8,226	5,577
Net profit / (loss) attributable to shareholders	1,708	2,093	722	6,629	4,304
Diluted earnings per share (USD) <sup>1</sup>	0.46	0.56	0.19	1.79	1.14
<b>Profitability and growth<sup>2</sup></b>					
Return on equity (%)	11.5	14.4	5.2	11.5	7.9
Return on tangible equity (%)	12.9	16.2	5.9	12.9	9.0
Return on common equity tier 1 capital (%)	17.5	21.9	8.2	17.6	12.4
Return on risk-weighted assets, gross (%)	11.4	12.7	10.8	11.7	11.0
Return on leverage ratio denominator, gross (%) <sup>3</sup>	9.2	9.7	9.1	9.4	9.2
Cost / income ratio (%)	74.1	70.4	86.8	73.0	80.5
Effective tax rate (%)	16.6	18.8	21.6	19.2	22.7
Net profit growth (%)	136.6	99.5	129.4	54.0	(4.7)
<b>Resources<sup>2</sup></b>					
Total assets	1,125,765	1,065,153	972,194	1,125,765	972,194
Equity attributable to shareholders	59,517	59,451	54,501	59,517	54,501
Common equity tier 1 capital <sup>4</sup>	39,966	38,197	35,535	39,966	35,535
Risk-weighted assets <sup>4</sup>	289,101	283,133	259,208	289,101	259,208
Common equity tier 1 capital ratio (%) <sup>4</sup>	13.8	13.5	13.7	13.8	13.7
Going concern capital ratio (%) <sup>4</sup>	19.5	19.2	20.0	19.5	20.0
Total loss-absorbing capacity ratio (%) <sup>4</sup>	35.2	34.5	34.6	35.2	34.6
Leverage ratio denominator <sup>4</sup>	1,037,150	994,366	911,322	1,037,150	911,322
Leverage ratio denominator (with temporary FINMA exemption) <sup>5</sup>	944,323	907,181		944,323	
Common equity tier 1 leverage ratio (%) <sup>4</sup>	3.85	3.84	3.90	3.85	3.90
Common equity tier 1 leverage ratio (%) (with temporary FINMA exemption) <sup>5</sup>	4.23	4.21		4.23	
Going concern leverage ratio (%) <sup>4</sup>	5.4	5.5	5.7	5.4	5.7
Going concern leverage ratio (%) (with temporary FINMA exemption) <sup>5</sup>	6.0	6.0		6.0	
Total loss-absorbing capacity leverage ratio (%) <sup>4</sup>	9.8	9.8	9.8	9.8	9.8
Liquidity coverage ratio (%) <sup>6</sup>	152	154	134	152	134
<b>Other</b>					
Invested assets (USD billion) <sup>7</sup>	4,187	3,807	3,607	4,187	3,607
Personnel (full-time equivalents)	71,551	71,230	68,601	71,551	68,601
Market capitalization <sup>8</sup>	50,013	40,113	45,661	50,013	45,661
Total book value per share (USD) <sup>8</sup>	16.76	16.57	15.07	16.76	15.07
Total book value per share (CHF) <sup>8</sup>	14.84	15.27	14.59	14.84	14.59
Tangible book value per share (USD) <sup>8</sup>	14.93	14.78	13.28	14.93	13.28
Tangible book value per share (CHF) <sup>8</sup>	13.22	13.61	12.86	13.22	12.86

1 Refer to "Earnings per share (EPS) and shares outstanding" in the "Consolidated financial information" section of the UBS Group fourth quarter 2020 report for more information. 2 Refer to the "Performance targets and measurement" section of our Annual Report 2019 for more information about our performance targets. 3 The leverage ratio denominators used for the return calculations relating to the respective periods in 2020 do not reflect the effects of the temporary exemption that has been granted by FINMA in connection with COVID-19. Refer to the "Recent developments" section of the UBS Group second quarter 2020 report for more information. 4 Based on the Swiss systemically relevant bank framework as of 1 January 2020. Refer to the "Capital management" section of the UBS Group fourth quarter 2020 report for more information. 5 Refer to the "Recent developments" section of the UBS Group second quarter 2020 report and the "Capital management" section of the UBS Group fourth quarter 2020 report for further details about the temporary FINMA exemption. 6 Refer to the "Balance sheet, liquidity and funding management" section of the UBS Group fourth quarter 2020 report for more information. 7 Includes invested assets for Global Wealth Management, Asset Management and Personal & Corporate Banking. 8 Refer to "UBS shares" in the "Capital management" section of the UBS Group fourth quarter 2020 report for more information.

**Income statement**

<i>USD million</i>	For the quarter ended			% change from		For the year ended	
	31.12.20	30.9.20	31.12.19	3Q20	4Q19	31.12.20	31.12.19
Net interest income	1,622	1,517	1,262	7	29	5,862	4,501
Other net income from financial instruments measured at fair value through profit or loss	1,453	1,769	1,381	(18)	5	6,960	6,842
Credit loss (expense) / release	(66)	(89)	(8)	(26)	765	(694)	(78)
Fee and commission income	5,543	5,211	4,856	6	14	20,961	19,110
Fee and commission expense	(459)	(440)	(458)	4	0	(1,775)	(1,696)
Net fee and commission income	5,084	4,771	4,398	7	16	19,186	17,413
Other income	24	967	19	(97)	30	1,076	212
Total operating income	8,117	8,935	7,052	(9)	15	32,390	28,889
Personnel expenses	3,989	4,631	3,902	(14)	2	17,224	16,084
General and administrative expenses	1,444	1,173	1,618	23	(11)	4,813	5,288
Depreciation and impairment of property, equipment and software	617	538	480	15	29	2,069	1,765
Amortization and impairment of goodwill and intangible assets	10	15	125	(33)	(92)	57	175
Total operating expenses	6,060	6,357	6,124	(5)	(1)	24,163	23,312
Operating profit / (loss) before tax	2,057	2,578	928	(20)	122	8,226	5,577
Tax expense / (benefit)	341	485	200	(30)	70	1,583	1,267
Net profit / (loss)	1,717	2,094	727	(18)	136	6,644	4,310
Net profit / (loss) attributable to non-controlling interests	9	0	6		52	15	6
Net profit / (loss) attributable to shareholders	1,708	2,093	722	(18)	137	6,629	4,304

**Comprehensive income**

Total comprehensive income	1,799	2,180	(1,567)	(17)		8,384	5,091
Total comprehensive income attributable to non-controlling interests	27	7	10	299	175	36	2
Total comprehensive income attributable to shareholders	1,773	2,173	(1,577)	(18)		8,348	5,089

**Comparison between UBS Group AG consolidated and UBS AG consolidated**

USD million, except where indicated	As of or for the quarter ended 31.12.20			As of or for the quarter ended 30.9.20			As of or for the quarter ended 31.12.19		
	UBS Group AG consolidated	UBS AG consolidated	Difference (absolute)	UBS Group AG consolidated	UBS AG consolidated	Difference (absolute)	UBS Group AG consolidated	UBS AG consolidated	Difference (absolute)
<b>Income statement</b>									
Operating income	8,117	8,220	(103)	8,935	9,038	(103)	7,052	7,145	(93)
Operating expenses	6,060	6,252	(192)	6,357	6,560	(203)	6,124	6,332	(207)
Operating profit / (loss) before tax	2,057	1,968	89	2,578	2,478	100	928	814	114
of which: Global Wealth Management	936	926	9	1,057	1,042	14	766	754	12
of which: Personal & Corporate Banking	353	353	(1)	335	335	0	310	311	(1)
of which: Asset Management	401	401	0	739	739	0	180	180	0
of which: Investment Bank	529	528	1	632	629	9	(22)	(18)	(4)
of which: Group Functions	(161)	(241)	79	(184)	(261)	77	(306)	(413)	107
Net profit / (loss)	1,717	1,644	73	2,094	2,018	76	727	628	100
of which: net profit / (loss) attributable to shareholders	1,708	1,635	73	2,093	2,018	76	722	622	100
of which: net profit / (loss) attributable to non-controlling interests	9	9	0	0	0	0	6	6	0
<b>Statement of comprehensive income</b>									
Other comprehensive income	83	54	29	86	70	16	(2,295)	(1,475)	(819)
of which: attributable to shareholders	65	36	29	80	64	16	(2,299)	(1,479)	(819)
of which: attributable to non-controlling interests	18	18	0	6	6	0	4	4	0
Total comprehensive income	1,799	1,697	102	2,180	2,088	92	(1,567)	(847)	(720)
of which: attributable to shareholders	1,773	1,671	102	2,173	2,081	92	(1,577)	(857)	(720)
of which: attributable to non-controlling interests	27	27	0	7	7	0	10	10	0
<b>Balance sheet</b>									
Total assets	1,125,765	1,125,327	438	1,065,153	1,064,621	532	972,194	971,927	267
Total liabilities	1,065,928	1,067,182	(1,254)	1,005,409	1,006,868	(1,459)	917,519	918,031	(512)
Total equity	59,836	58,145	1,691	59,744	57,753	1,991	54,675	53,896	779
of which: equity attributable to shareholders	59,517	57,825	1,691	59,451	57,461	1,991	54,501	53,722	779
of which: equity attributable to non-controlling interests	319	319	0	293	293	0	174	174	0
<b>Capital information</b>									
Common equity tier 1 capital	39,966	38,192	1,773	38,197	38,652	(454)	35,535	35,233	302
Going concern capital	56,254	52,622	3,632	54,396	53,004	1,392	51,842	47,191	4,650
Risk-weighted assets	289,101	286,743	2,358	283,133	281,442	1,691	259,208	257,831	1,376
Common equity tier 1 capital ratio (%)	13.8	13.3	0.5	13.5	13.7	(0.2)	13.7	13.7	0.0
Going concern capital ratio (%)	19.5	18.4	1.1	19.2	18.8	0.4	20.0	18.3	1.7
Total loss-absorbing capacity ratio (%)	35.2	34.2	1.0	34.5	34.2	0.3	34.6	33.9	0.7
Leverage ratio denominator	1,037,150	1,036,771	379	994,366	994,015	352	911,322	911,228	94
Leverage ratio denominator (with temporary FINMA exemption) <sup>1</sup>	944,323	969,396	(25,073)	907,181	931,978	(24,797)			
Common equity tier 1 leverage ratio (%)	3.85	3.68	0.17	3.84	3.89	(0.05)	3.90	3.87	0.03
Common equity tier 1 leverage ratio (%) (with temporary FINMA exemption) <sup>1</sup>	4.23	3.94	0.29	4.21	4.15	0.06			
Going concern leverage ratio (%)	5.4	5.1	0.3	5.5	5.3	0.1	5.7	5.2	0.5
Going concern leverage ratio (%) (with temporary FINMA exemption) <sup>1</sup>	6.0	5.4	0.5	6.0	5.7	0.3			
Total loss-absorbing capacity leverage ratio (%)	9.8	9.5	0.3	9.8	9.7	0.1	9.8	9.6	0.2

<sup>1</sup> Refer to the "Recent developments" section of the UBS Group second quarter 2020 report and the "Capital management" section of the UBS Group fourth quarter 2020 report for further details about the temporary FINMA exemption.

## 決算関連資料・説明会情報

---

UBSの2020年第4四半期決算レポート、ニュースリリースおよびスライド・プレゼンテーションは、2021年1月26日（火）午前6時45分（中央欧州標準時間）以降[www.ubs.com/quarterlyreporting](http://www.ubs.com/quarterlyreporting)でご覧いただけます。

UBSは、2020年第3四半期決算説明会を2021年1月26日（火）に実施します。グループCEO ラルフ・ハマー、グループCFO カート・ガードナー、インベスター・リレーションズ マーティン・オシンガ、コミュニケーションズ&ブランディング責任者 マーシャ・アスキングが決算概要を説明します。

### 時間

- 09:00 – 11:00（中央欧州標準時間）
- 08:00 – 10:00（英国標準時間）
- 03:00 – 05:00（米国東部標準時間）

### オーディオ・ウェブキャスト

アナリスト向けプレゼンテーションならびにスライドショーは、[www.ubs.com/quarterlyreporting](http://www.ubs.com/quarterlyreporting)にてライブ放送で視聴いただけます。

### ウェブキャストの再生

決算説明会のプレゼンテーションは[www.ubs.com/investors](http://www.ubs.com/investors)にて視聴いただけます。

## UBSグループAG、UBS AG

### 投資家関連のお問い合わせ先

スイス: +41-44-234 41 00

### メディア関連のお問い合わせ先

スイス: +41-44-234 85 00  
英国: +44-207-567 47 14  
米州: +1-212-882 58 58  
アジア太平洋地域: +852-297-1 82 00

[www.ubs.com](http://www.ubs.com)

**Cautionary Statement Regarding Forward-Looking Statements**

This news release contains statements that constitute “forward-looking statements,” including but not limited to management’s outlook for UBS’s financial performance and statements relating to the anticipated effect of transactions and strategic initiatives on UBS’s business and future development. While these forward-looking statements represent UBS’s judgments and expectations concerning the matters described, a number of risks, uncertainties and other important factors could cause actual developments and results to differ materially from UBS’s expectations. The outbreak of COVID-19 and the measures being taken in response to the pandemic have had and may continue to have a significant adverse effect on global economic activity, and an adverse effect on the credit profile of some of our clients and other market participants, which has resulted in and may continue to increase credit loss expense and credit impairments. In addition, we face heightened operational risks due to remote working arrangements, including risks to supervisory and surveillance controls, as well as increased fraud and data security risks. The unprecedented scale of the measures to respond to the pandemic creates significantly greater uncertainty about forward-looking statements in addition to the factors that generally affect our businesses, which include, but are not limited to: (i) the degree to which UBS is successful in the ongoing execution of its strategic plans, including its cost reduction and efficiency initiatives and its ability to manage its levels of risk-weighted assets (RWA) and leverage ratio denominator (LRD), liquidity coverage ratio and other financial resources, including changes in RWA assets and liabilities arising from higher market volatility and other changes related to the COVID-19 pandemic; (ii) the degree to which UBS is successful in implementing changes to its businesses to meet changing market, regulatory and other conditions; (iii) the continuing low or negative interest rate environment in Switzerland and other jurisdictions; (iv) developments (including as a result of the COVID-19 pandemic) in the macroeconomic climate and in the markets in which UBS operates or to which it is exposed, including movements in securities prices or liquidity, credit spreads, and currency exchange rates, and the effects of economic conditions, market developments, and geopolitical tensions, and changes to national trade policies on the financial position or creditworthiness of UBS’s clients and counterparties as well as on client sentiment and levels of activity; (v) changes in the availability of capital and funding, including any changes in UBS’s credit spreads and ratings, as well as availability and cost of funding to meet requirements for debt eligible for total loss-absorbing capacity (TLAC); (vi) changes in or the implementation of financial legislation and regulation in Switzerland, the US, the UK, the European Union and other financial centers that have imposed, or resulted in, or may do so in the future, more stringent or entity-specific capital, TLAC, leverage ratio, net stable funding ratio, liquidity and funding requirements, heightened operational resilience requirements, incremental tax requirements, additional levies, limitations on permitted activities, constraints on remuneration, constraints on transfers of capital and liquidity and sharing of operational costs across the Group or other measures, and the effect these will or would have on UBS’s business activities; (vii) the degree to which UBS is successful in implementing further changes to its legal structure to improve its resolvability and meet related regulatory requirements and the potential need to make further changes to the legal structure or booking model of UBS Group in response to legal and regulatory requirements, proposals in Switzerland and other jurisdictions for mandatory structural reform of banks or systemically important institutions or to other external developments, and the extent to which such changes will have the intended effects; (viii) UBS’s ability to maintain and improve its systems and controls for the detection and prevention of money laundering and compliance with sanctions to meet evolving regulatory requirements and expectations, in particular in the US; (ix) the uncertainty arising from the UK’s exit from the EU; (x) changes in UBS’s competitive position, including whether differences in regulatory capital and other requirements among the major financial centers will adversely affect UBS’s ability to compete in certain lines of business; (xi) changes in the standards of conduct applicable to our businesses that may result from new regulations or new enforcement of existing standards, including measures to impose new and enhanced duties when interacting with customers and in the execution and handling of customer transactions; (xii) the liability to which UBS may be exposed, or possible constraints or sanctions that regulatory authorities might impose on UBS, due to litigation, contractual claims and regulatory investigations, including the potential for disqualification from certain businesses, potentially large fines or monetary penalties, or the loss of licenses or privileges as a result of regulatory or other governmental sanctions, as well as the effect that litigation, regulatory and similar matters have on the operational risk component of our RWA as well as the amount of capital available for return to shareholders; (xiii) the effects on UBS’s cross-border banking business of tax or regulatory developments and of possible changes in UBS’s policies and practices relating to this business; (xiv) UBS’s ability to retain and attract the employees necessary to generate revenues and to manage, support and control its businesses, which may be affected by competitive factors; (xv) changes in accounting or tax standards or policies, and determinations or interpretations affecting the recognition of gain or loss, the valuation of goodwill, the recognition of deferred tax assets and other matters; (xvi) UBS’s ability to implement new technologies and business methods, including digital services and technologies, and ability to successfully compete with both existing and new financial service providers, some of which may not be regulated to the same extent; (xvii) limitations on the effectiveness of UBS’s internal processes for risk management, risk control, measurement and modeling, and of financial models generally; (xviii) the occurrence of operational failures, such as fraud, misconduct, unauthorized trading, financial crime, cyberattacks and systems failures, the risk of which is increased while COVID-19 control measures require large portions of the staff of both UBS and its service providers to work remotely; (xix) restrictions on the ability of UBS Group AG to make payments or distributions, including due to restrictions on the ability of its subsidiaries to make loans or distributions, directly or indirectly, or, in the case of financial difficulties, due to the exercise by FINMA or the regulators of UBS’s operations in other countries of their broad statutory powers in relation to protective measures, restructuring and liquidation proceedings; (xx) the degree to which changes in regulation, capital or legal structure, financial results or other factors may affect UBS’s ability to maintain its stated capital return objective; and (xxi) the effect that these or other factors or unanticipated events may have on our reputation and the additional consequences that this may have on our business and performance. The sequence in which the factors above are presented is not indicative of their likelihood of occurrence or the potential magnitude of their consequences. Our business and financial performance could be affected by other factors identified in our past and future filings and reports, including those filed with the SEC. More detailed information about those factors is set forth in documents furnished by UBS and filings made by UBS with the SEC, including UBS’s Annual Report on Form 20-F for the year ended 31 December 2019 and UBS’s First Quarter 2020 Report on Form 6K. UBS is not under any obligation to (and expressly disclaims any obligation to) update or alter its forward-looking statements, whether as a result of new information, future events, or otherwise.

**端数処理**

本リリースにおいて表示される数字は、正確には表や本文に記載する合計と合致しない可能性があります。割合および変化率は、表や本文に記載する端数処理後の数値に基づき計算しており、端数処理をしていない数値に基づき計算した割合、変化率および絶対的変化と厳密には異なる可能性があります。

**表**

表中の空欄は、通常その項目に該当しないか無視してよい、あるいは該当日または該当する期間における情報がないことを示します。ゼロは、通常該当する数字がゼロもしくは端数処理の結果ゼロであることを意味しています。変化率は期間のあいだの変化について数学的計算をしたものです。

**代替的指標**

UBS は、国際財務報告基準 (IFRS) に基づいて財務報告を行うことに加え、欧州証券市場監督局 (ESMA) が公表したガイドラインに基づいてスイス証券取引所で定められた代替的業績指標 (APM) に関する指導により APM と認定される指標、または米証券取引委員会 (SEC) が公表した規制に基づいて非 GAAP 指標と認定される指標を用いて財務報告を行っています。APM と認定される指標のリストについては、UBS の 2020 年第 3 四半期決算レポート別紙の "Alternative Performance Measures" をご参照ください。